

平成 19 年 12 月 17 日

各 位

山口県宇部市相生町 8 番 1 号
宇部マテリアルズ株式会社
(証券番号 5390 東証 2 部、福証)

次世代型超高反応消石灰製造設備の建設に着手

1. 当社の事業内容

宇部マテリアルズ株式会社(取締役社長 安部研一)は宇部興産グループの中にあつて、日本国内で豊富に産出される石灰石を原料としたカルシア関連製品のトップメーカーであるとともに、海水中のマグネシウム分を原料としたマグネシアクリンカー(耐火物原料)を国内で唯一製造しているメーカーです。

また、カルシア、マグネシアを主原料として、当社独自の技術によるファイン製品を開発し、最先端の電子材料をはじめ、機能性材料、食品関係など各種製品を市場に送り出しております。

2. 次世代型超高反応消石灰製造設備の建設に着手

このたび当社は、ゴミ焼却施設向け排ガス処理用次世代型超高反応消石灰(製品名:カルブリードEX)を開発、来年8月末の完成を目途に千葉工場(千葉県市原市)内にて製造設備の建設に着手しました(製造能力2万t/年)。ゴミ焼却施設向け排ガス処理材については、これまで脱塩化水素(HCl)として一般特号消石灰が使われてきましたが、近年硫酸化物(SO_x)の排出規制強化による排ガス処理材の性能向上、処理施設から発生する焼却灰の減量化や焼却灰最終処分場の延命化が求められ、全国的にも性能を高めた高反応タイプに切り替わりつつあり、今後更に高反応製品に移行していくものと推測されます。

このたびの新規設備で生産されるカルブリードEXは、これら市場のニーズに対応するために開発したもので、当社既存高反応製品(カルブリードS II)に比べて排ガス処理性能を約3割高めたものです。当社はこれまで高反応消石灰製品の全国販売展開を図るため、美祢工場(山口県美祢市)、ライムグリーン(岐阜県大垣市)にカルブリードS IIの製造拠点をもち、主に中部地区以西で実績を上げてまいりましたが、千葉工場での製造設備建設により、超次世代型製品をもって首都圏を中心に東日本地区全域での販売に注力してまいります。これにより当社の環境用製品群(大気用・水質用・土質用)も品揃えが増え、より全国展開を可能にし、当社の事業ビジョンである地球環境に優しい高機能材料の開発・提供に邁進していくつもりです。

(本件問い合わせ先)

宇部マテリアルズ株式会社 カルシア関連事業部
東京販売部長 金子 卓 嗣 03-3279-3235

以 上